

楠見西小学校だより

令和3年(2021)年12月1日



師走に入り、寒さが増してまいりました。

はやいもので二学期も残すところあとわずかとなり、仕上げの時期となってきました。学校では、新型コロナウイルス感染対策として引き続き「手洗い・うがい」「手指の消毒」「教室の換気」等の指導をしていますが、ご家庭でも、保健だより等を参考に、「規則正しい生活」「睡眠時間の確保」「栄養バランスのとれた食事」「学校や外出先から戻ったら、手洗いやうがいをする」等、感染の予防にご協力をお願い致します。

「秋の遠足とビーチクリーン活動」

11月2日(火)に1年生～4年生はバスで田辺市の新庄総合公園に遠足に行きました。天候にも恵まれ、みんな遊具で思いっきり遊び楽しい一日となりました。

同日、5・6年生は総合的な学習の一環として「ビーチクリーン」活動を、磯ノ浦海水浴場で行いました。多くのゴミを拾い、環境学習に繋がりました。その後、砂でアート作品も作り有意義な一日となりました。

「ふるさと学習・フィールドワーク」 11月11日・12日 6年生

6年生は、和歌山市立博物館の太田宏一先生をお招きして、「ふるさと学習」とフィールドワークを行いました。授業のテーマは、『雑賀衆と鈴木孫一』です。1日目の出前授業では、楠見西小学校の校区『平井』は、鈴木孫一にゆかりがあることや、信長と孫一はどんな戦いをしてきたのかを詳しく教えていただきました。鈴木孫一を初めて知った子どももいました。



2日目のフィールドワークでは、実際に学校から出かけて、自分たちの校区にどのような歴史的な意味があるのかを教えていただきました。孫一居城址(まごいちきょじょうし)「城址(じょうし)」とは「しろあと」のことです。孫一が住んでいたと伝えられている場所が平井ふれあいセンターの北側に残っています。また孫一ゆかりの蓮乗寺で実際にお墓を見せていただきました。また、地域の伊久比売神社にも伺い、六箇井用水についても学びました。

子どもたちは、教科書だけではなく自分たちが住んでいる地域の歴史を身近に感じながら学習を行うことができました。ご協力いただきました皆様ありがとうございました。

「土曜参観と人権講演会」

11月20日(土)は土曜参観と「ハンセン病と人権について」の人権講演会に、多くの保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。

「もうすぐ 修学旅行」

9月に予定していました6年生の修学旅行は、コロナの感染拡大防止のため12月に延期されていましたが、いよいよ12月6日・7日に実施予定です。6年生のみんながずっと楽しみにしてきた行事ですので、みんな元気に出発できるように、体調を整えておいて下さい。